



令和 8 年 8 月 28 日
大臣官房会計課

令和 8 年度国土交通省関係予備費の使用について

予備費使用について、8 月 28 日に閣議決定されましたのでお知らせします。

問い合わせ先については、別紙をご覧ください。

令和 8 年度

国土交通省関係
予備費使用の概要
(8月28日閣議決定)

国土交通省

国土交通省関係 予備費使用概要 (8月28日閣議決定)

令和8年度予備費使用については、令和8年熊本地震の対応として

1. 災害を受けた道路・河川・港湾等について、国が施行する災害復旧事業等（権限代行を含む）に要する経費
2. 災害を受けた官庁施設について、災害復旧事業に要する経費
3. 応急給水や災害を受けた井戸の被災状況調査・復旧等の支援に要する経費
4. 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等による支援に必要な経費
5. 災害を受けた地域において、測地基準点の復旧測量に要する経費
6. 災害を受けた地域において、鉄道事業者が行う代行バスによる代替輸送の運行支援に要する経費
7. 災害により影響を受けた地域における旅行需要を早期に回復するため、県が行う九州地方の観光支援等に要する経費

を計上。

予備費使用額	438億円
--------	-------

○災害復旧等	283億円
--------	-------

○観光復興に向けた支援	155億円
-------------	-------

※ 公は公共事業関係費、非は非公共事業費である。

1. 災害復旧等

(1) 道路災害復旧事業

公 国費 11,286 百万円

国が管理する国道3号において橋梁損傷箇所等の災害復旧等を実施。

(2) 被災河川、土砂災害箇所における災害復旧等

公 国費 4,365 百万円

国が管理する3水系（球磨川、緑川及び白川水系）において、損傷が生じた河川堤防の災害復旧等を実施。また、雲仙・普賢岳において山頂部の溶岩ドームの一部が崩落したことから、崩落土砂の影響把握のために緊急的な調査・測量等を実施。

(3) 港湾災害復旧事業

公 国費 10,737 百万円

八代港において、港湾法に基づき国が管理の一部を代行する岸壁等の損傷箇所の応急復旧を実施。また、損傷した国有港湾施設の岸壁について、本格的な災害復旧を実施。

(4) 官庁施設災害復旧事業

非 国費 183 百万円

八代港湾合同庁舎等の官庁施設において、外構の陥没やひび割れ等の損傷箇所の災害復旧を実施。

(5) 応急給水や井戸の被災状況調査・復旧等の支援

☐ 国費 467 百万円

給水ニーズを的確に把握し、病院等へきめ細やかな応急給水を実施。また、井戸の被災状況把握・復旧方針等の検討に係る調査を実施の上、地域の生活用水の早期確保に資するものについて、県外工事業者などによる修繕等に係る掛かり増し経費を支援。

(6) 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等による支援

☐ 国費 1,126 百万円

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）等を派遣し、照明車による応急対策作業の24時間体制の確保、給水機能付散水車による給水支援や、船舶を活用した給水・入浴支援、防災用コンテナ型トイレの設置など、被災自治体への支援を実施。

(7) 復旧・復興に資する測地基準点の復旧測量

☐ 国費 60 百万円

測地基準点の復旧測量を実施し、災害復旧工事のための公共測量等が実施できるよう、必要となる位置情報を提供。

(8) 鉄道の運休区間における代行バスの運行支援

☐ 国費 59 百万円

被災した肥薩おれんじ^{ひさつ}鉄道線について、通学・通勤等の移動手段を確保するために行われる代行バスによる代替輸送への支援を実施。

2. 観光復興に向けた支援

☐ 国費 15,496 百万円

九州観光への風評被害を防止し、旅行需要を喚起するため、熊本県を始めとした九州地方への旅行・宿泊料金の割引を支援するとともに、地震の影響を受けた地域の正確な情報の発信による訪日プロモーションを集中的に実施。

事業別内訳

(単位：百万円)

事業名	国費
道路災害復旧事業	
直轄	
一般国道3号（熊本県八代市）	11,066
河川等災害復旧事業	
直轄	
河川	
球磨川水系球磨川（熊本県）	974
球磨川水系南川（熊本県）	219
球磨川水系前川（熊本県）	572
緑川水系緑川（熊本県）	818
緑川水系浜戸川（熊本県）	324
緑川水系加勢川（熊本県）	63
緑川水系御船川（熊本県）	49
砂防	
雲仙・普賢岳（長崎県）	41
河川事業	
直轄	
河川維持修繕	
球磨川水系（熊本県）	602
緑川水系（熊本県）	477
白川水系（熊本県）	84
ダム事業	
直轄	
堰堤維持	
阿蘇立野ダム（熊本県）	10
砂防事業	
直轄	
砂防管理	
雲仙・普賢岳（長崎県）	97
港湾災害復旧事業	
直轄	
八代港（熊本県八代市）	10,700
直轄（権限代行事業）	
八代港（熊本県八代市）	37
官庁施設災害復旧事業	
直轄	
八代港湾合同庁舎	65
三角港湾合同庁舎	118

- 国が管理する国道3号において橋梁損傷箇所等の災害復旧を実施。



国道3号(熊本県八代市)

橋梁損傷 (夕葉橋)



至
水俣市

至
熊本市

被災直後



至
熊本市

至
水俣市



応急復旧 (仮設ベント設置)



至
熊本市

至
水俣市

1. (2)被災河川、土砂災害箇所における災害復旧等

- 令和8年熊本地震において被災した熊本県を流れる球磨川水系及び緑川水系において、堤防に亀裂等の被害が発生。被害が大きかった球磨川においては緊急復旧を実施し、その他の堤防等の被災も含め、速やかに本格的な復旧を実施。
- 国が管理する球磨川、緑川及び白川水系において、堤防天端のクラック等が発生したことから、緊急的な機能復旧等を実施。
- また、地震の影響により、雲仙・普賢岳(長崎県)の山頂部付近にある溶岩ドームにおいて一部崩落が発生したことから、崩落土砂の影響把握のために緊急的な調査・測量等を実施。

河川等の災害復旧

緊急復旧

- 球磨川水系球磨川 (熊本県八代市)
亀裂により堤防が大きな被害を受けた箇所において緊急復旧(被災した堤防の補強)を実施



■ 緑川水系緑川 (熊本県熊本市等)

緑川水系緑川、浜戸川、加勢川、御船川の本格的な堤防等の復旧を実施

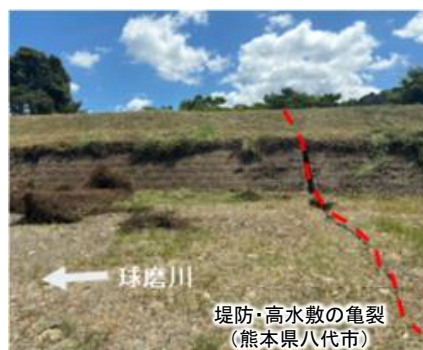


本格的な復旧 (国直轄)

■ 球磨川水系

球磨川(熊本県八代市)

球磨川水系球磨川、前川、南川の本格的な堤防等の復旧を実施



本格的な復旧 (国直轄)

河川における緊急的な機能復旧

■ 緑川水系緑川

堤防天端のクラックが発生している箇所において、緊急的な機能復旧を実施



崩落土砂の緊急的な調査等

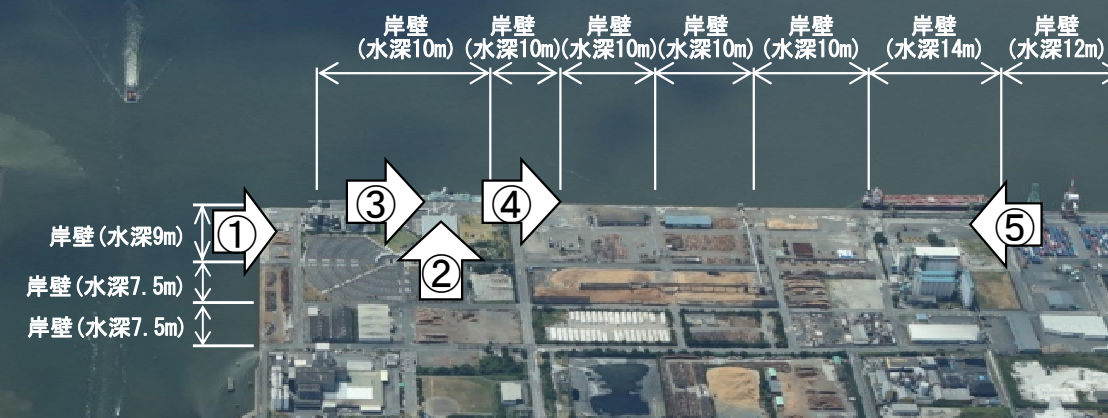
■ 雲仙・普賢岳(溶岩ドーム) (長崎県島原市)

溶岩ドームで一部崩落が発生したことから、崩落土砂の影響把握のために緊急的な調査・測量等を実施



1.(3)港湾災害復旧事業

○八代港において、港湾法に基づき国が管理の一部を代行する岸壁等の損傷箇所の応急復旧を実施。また、損傷した国有港湾施設の岸壁について、本格的な災害復旧を実施。



1. (4)官庁施設災害復旧事業

令和8年熊本地震により被災した官庁施設2施設について、災害復旧を実施。

やっしろ
八代港湾合同庁舎

庁舎と外構間に段差 外壁材の破損

庁舎と渡り廊下間に段差

みすみ
三角港湾合同庁舎

庁舎と外構間に段差 外壁にひび割れ

窓周りにすきま発生

階段室のひび割れ 内壁にひび割れ

扉周りにすきま発生 内壁の欠損

1.(5)応急給水や井戸の被災状況調査・復旧等の支援

- 給水ニーズを的確に把握し、病院等へきめ細やかな応急給水を実施。
- 井戸の被災状況把握・復旧方針等の検討に係る調査を実施の上、地域の生活用水の早期確保に資するものについて、県外工事業者などによる修繕等に係る掛かり増し経費を支援。

＜応急給水の実施状況＞

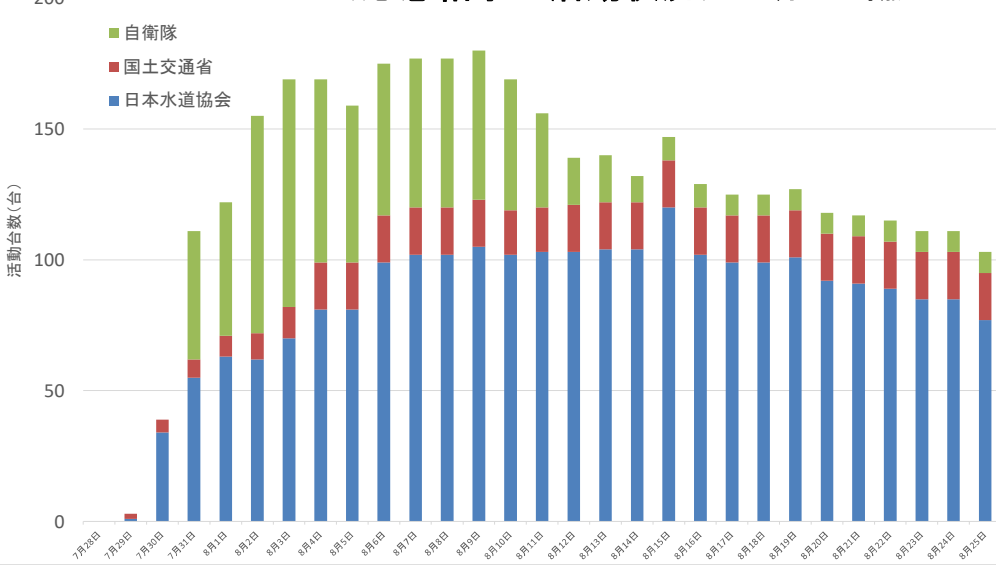


病院への応急給水



福祉施設への応急給水

＜応急給水の活動状況＞※8月25日時点



＜井戸の復旧支援＞



濁り水が発生した個人宅の井戸



蛇口から井戸の濁り水が出ている状況



関係団体と連携し、県外工事業者を確保
修繕等に係る掛かり増し経費を支援

1. (6) 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)等による支援

○ 緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)等を派遣し、照明車による応急対策作業の24時間体制の確保、給水機能付散水車による給水支援や、船舶を活用した給水・入浴支援、防災用コンテナ型トイレの設置など、被災自治体への支援を実施。



■応急対策作業の照明支援及び避難所等への電源支援



■給水機能付散水車による給水支援



■防災用コンテナ型トイレの設置



■対策本部車による自治体支援



■防災ヘリによる被災状況調査



【延べ派遣台数（台・日）】 8月25日現在

- 散水車（給水機能付）：487台・日
○ 散水車：3台・日
○ 照明車：336台・日
○ 対策本部車：52台・日
○ トイレカー：23台・日
○ コンテナ型トイレ：326台・日
○ 大型浚渫兼油回収船：24隻・日
○ 調査観測兼清掃船10：56隻・日

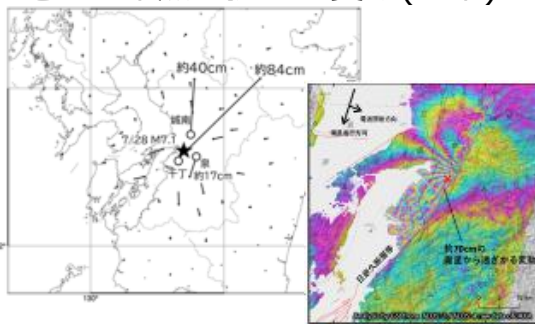
1. (7) 復旧・復興に資する測地基準点の復旧測量

目的・概要

令和8年熊本地震は、熊本県を中心に大きな地殻変動を及ぼし、変動量は、最大で水平80cm、上下約30cmを超えた。**被災地の復旧・復興には、正確な位置情報（緯度、経度、高さ）の提供が急務**であるが、測量・測位の基盤である基準点（電子基準点、水準点、三角点等）の位置が大きく変動して現況とずれが生じているほか、その一部は被災して使用できない状況にある。このため、**測量法第31条**の規定に基づき、**復旧測量**（基準点の被災状況調査及び機能回復）を実施する。これにより、災害復旧工事等の前提となる公共測量や地籍調査成果（土地の境界情報）の修正など、**復旧・復興事業の早期実施に貢献**する。

実施内容

令和8年熊本地震による地殻変動
電子基準点で捉えた変動(水平)



衛星SARで捉えた変動

電子基準点の緊急調査



電子基準点の緊急調査

測量の基準となる電子基準点の異常の有無を緊急的に調査。

水準点の復旧



水準点の再測量

点間の高さ関係が整合しなくなった、標高の基準点（水準点）を復旧するために再測量を実施。



観測距離：
約140 km



観測風景

三角点の復旧



水色：電子基準点等のデータで復旧を想定している範囲
赤色：再測量を想定している範囲

三角点の復旧範囲

特に電子基準点で変動が捉えられない複雑な変動が見られる地域を中心（赤色部分）に、水平方向の基準点（三角点）を復旧するために、現況調査・再測量を実施。



観測点数
三角点：60点
(精査中)



三角点の復旧測量

効果

- 地震後の改定された位置情報に基づき、被災地の災害復旧等の事業が適切に実施できるようになる。
- 我が国の測地基準点体系が適切に維持され、国民が継続的に正確な位置情報を利用することが可能となる。

1. (8) 鉄道の運休区間における代行バスの運行支援

- 令和8年熊本地震で被災した地域鉄道事業者においては、災害復旧費用の負担や被災の影響による旅客運輸収入等の減少のみならず、運行休止区間の代行バスの運行経費の負担が発生する。
- 鉄道運行の休止が長期間に及ぶ場合、経営環境の厳しい地域鉄道事業者にとっては、復旧後の運行継続が困難となる恐れがあることから、地域鉄道事業者が負担する代行バスの運行経費に対して国が支援を行うこととする。

1. 対象とする事業者

特定大規模災害等により被災した地域鉄道事業者

- 令和8年熊本地震により被災した地域鉄道事業者

2. 支援内容

1 か月以上の代行バス運行に伴う赤字の 1 / 3 を国費補助

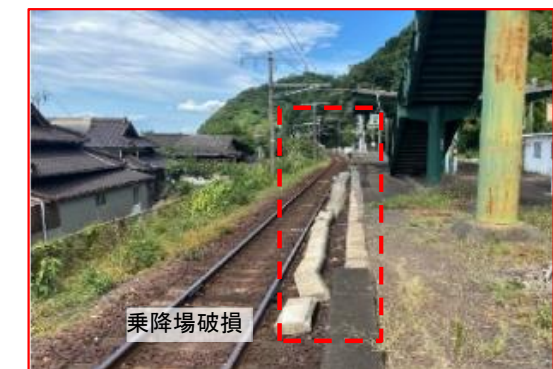
3. 支援対象事業者

肥薩おれんじ鉄道（肥薩おれんじ鉄道線）

（参考）令和元年台風19号、令和2年7月豪雨、令和6年能登半島地震においても支援を実施



肥薩おれんじ鉄道
（肥後高田～日奈温泉間）
軌道変状



肥薩おれんじ鉄道
（上田浦駅）
乗降場破損

2. 観光需要喚起に向けた支援

事業目的・背景・課題

- 令和8年熊本地震により、熊本県のみならず、九州地方全域において宿泊予約キャンセルが多数発生している。
- 九州地方の観光復興をいち早く遂げるため、地元の意見も踏まえつつ、国内旅行者等を対象とした旅行・宿泊料金の割引支援を実施し、観光需要を喚起する。

事業内容

旅行・宿泊料金の割引支援

- 九州地方における一泊以上の旅行・宿泊商品を対象に、旅行・宿泊料金を支援

(補助率)

旅行・宿泊料金の50% (泊/人)

※キャンセルによる観光への影響が大きい熊本県・鹿児島県は60%

(割引対象期間)

令和8年10月1日(木) 宿泊分から

(限度額)

宿泊単体商品・交通付宿泊旅行商品 1泊	2.0万円
交通付宿泊旅行商品 (2泊以上)	3.0万円
周遊型旅行商品 (宿泊地が2県以上)	3.5万円

事業スキーム



2. 風評被害対策訪日プロモーション

事業目的・背景・課題

- 令和8年熊本地震の影響を受けた地域の風評被害を防止し、観光復興を図るため、日本政府観光局（JNTO）による訪日プロモーションを集中的に実施。
- 被災地の復旧状況を踏まえつつ、地域の観光魅力や観光地に関する正確な情報発信を実施。

事業内容

○正確な情報発信のための広告素材作成

現地の正確な情報を発信し、風評被害を防止・払拭するための
広告素材の作成

○SNS等による情報発信

観光需要に影響が見られる地域の観光魅力をPRし、
旅行者に同地域の安全な状況や観光の魅力について情報を発信
また、政府としての情報発信を強化

○旅行会社・航空会社等との共同広告

旅行会社や航空会社等の広告展開を支援し、観光需要に影響が
見られる地域の旅行商品や航空券の販売を促進

事業スキーム

事業形態：交付金 交付先：JNTO

事業イメージ



正確な情報発信のための広告素材の作成



SNS等による情報発信



旅行会社等との共同広告